広報 ながはま
2019. 10 Vol.165

ときめ輝びと

悔しさを力に変える強い心

▲伊吹山中学校との合同練習の様子

撮影場所：虎姫運動広場

長浜市立虎姫中学校３年生

国友（くにとも）　紅亜（くれあ）さん(宮部町)

「試合するチーム全てが強豪だった。その中で試合ができ、凄く楽しかった」。しっかりとした受け答えで話すのは伊吹山・虎姫連合チームで全日本中学生ホッケー選手権に出場した国友さん。フォワードとして活躍し、チームの準優勝に貢献しました。

小さい頃から体を動かすことが好きで、水泳や体操をしていましたが、新しいスポーツもやってみたいと、小学５年生の時、次世代アスリート発掘プロジェクト「滋賀レイキッズ」に参加。フェンシングやカヌーなど様々な競技を体験する中、「チームでボールを繋いで、ゴールをめざすのがすごく楽しく感じた」とホッケーに専念し、米原市のクラブチームに参加するようになりました。これまでスポーツに自信のあった国友さんですが、チームメイトは経験者が大半。練習に参加し始めた当初、技術はもちろんですが、体力でもついていけないことが多かったそうです。「みんなができて、自分ができないことが悔しかった。追いつきたいと自主練習にはげみました」。お母さんのサポートを受けながら、『努力は必ず結果につながる』という言葉を胸に、時には10ｋｍ近くランニングをすることも。練習の成果もあり、今では『走り負けない選手』になりました。

中学校に進学した後、虎姫中学校にはホッケー部がなかったため、クラブチームでの練習や、伊吹高校の練習に参加するなど、さらに技術を磨いてきました。中学３年生の春に、学校とホッケー協会の協力もあり、伊吹山・虎姫連合チームですべての大会への参加が認められました。「みんなと全国大会に挑めるようになったのが、嬉しかった」と笑顔を見せます。今回準優勝と躍進しましたが「決勝で負けたのが悔しかった。高校では全国で優勝したい」と並々ならぬ闘志を燃やします。

その闘志はホッケーだけでなく勉学にも“ホッケーのせいで成績が落ちたとは言わせない”と文武を両立させています。

「家族や周りの人たちのサポートや応援があって、ホッケーができている。特に温かく迎え入れてくれたチームや仲間には感謝が尽きません。ホッケーを通して恩返しをしたい」。感謝の気持ちを大切に、更なる高みをめざします。

今月の表紙

９月に行われた「こどもらんどありがとうセレモニー」。10月２日には、浅井文化スポーツ公園内に移転します。集まった大勢の親子の中には、ここで育ったというお母さんも。これからもきっと、たくさんの親子の笑顔が集まる場所になることでしょう。（９月14日撮影）

Smile Smile

このコーナーでは、市内在住のお子さんたちの写真を掲載します。
笑顔と元気あふれるお子さんたちの写真を募集しています。
掲載を希望する人は市民広報課（☎65－6504）まで申込みください。

西川　宗佑（そうすけ）　ちゃん（平成29年６月生まれ）（宮司町）

いつも元気な宗佑！赤ちゃんの頃から、可愛い笑顔でパパとママを元気づけてくれたね。たくさん楽しい思い出を作ろうね！

渡辺　晄太（こうた）　ちゃん（平成30年５月生まれ）（南高田町）

元気にすくすく大きくなってね！

まちの人口

令和元年９月１日現在	人口 118,127 人	男 57,976 人	女 60,151 人	世帯数 46,226 世帯	
令和元年８月中の異動	転入 248 人	転出 251 人	出生 81 人	死亡 106 人	婚姻 32 件

令和元年10月１日発行／編集・発行　長浜市市民広報課
〒526-8501 滋賀県長浜市八幡東町632番地 TEL 0749-62-4111 FAX 0749-63-4111
https://www.city.nagahama.lg.jp e-mail:kouhou@city.nagahama.lg.jp

VEGETABLE OIL INK 植物油インキで印刷しています。再生紙を使用しています。

「広報ながはま」は、各自治会を通じてお届けすることを原則としていますが、市民交流センターや図書館、まちづくりセンターなど市の公共施設やスーパーなどにも置いています。市ホームページ、スマホからもご覧いただけます。点字広報、声の広報を作成していますので、ご希望の人は市民広報課まで。